

目次(主な内容)

- 2・3ページ 産業振興マスタープランを策定
- 4・5ページ 医療連携による4つの事業を開始など
- 6・7ページ 緑のまちづくり支援事業など
- 8・9ページ 汚水処理施設を整備など
- 10ページ 家族介護者教室を開催など
- 11ページ けんこう
- 12～14ページ 情報ファイル
- 15ページ ひろば
- 16ページ 10月4日は八王子花火大会など

天気解説情報

八王子市天気相談所
26・0177(テレホンサービス)

世帯と人口(平成15年9月1日現在)		
	住民基本台帳	前月比
世帯数	220,826	+273
人口(男)	267,305	+162
(女)	260,853	+354
計	528,158	+516
外国人登録		
人口(男)	3,256	
(女)	4,173	
計	7,429	

市徽章…大正6年、市制施行を記念して、制定したものです。

医療機関の連携による事業を開始

いつでもどこでも安心して診療が受けられるように



市民の要望の強かった医療の拡充が図られることに

市は平成14年1月に「保健医療基本計画」を策定。その中で、市民の皆さんがいつでもどこでも症状に応じた診療を受けられる医療機関の連携体制の整備を図ることとしています。その一つとして、高度医療機器による精密検査などが必要な場合、早期に的確な医療が受けられるように対応するネットワークづくりなど、次の4つの事業を八王子市医師会、八王子市中核病院(東京医科大学八王子医療センター、東海大学八王子病院)の協力により、順次開始します。

- 病院と診療所の連携による早期医療対応ネットワーク事業：来年4月1日から実施
- 医師や看護師などによる医療・健康心配ごと電話相談事業：10月15日から実施
- 午後8～11時の準夜間の小児救急診療事業：10月15日から実施
- 八王子市中核病院による休日・全夜間の小児救急医療事業：10月15日から実施

これらの詳しい内容は本紙4ページをご覧ください。

市長メッセージ

夢はちおうじ

今日10月1日は市制記念日。大正6年(1917)9月に全国で6番目、多摩地区で初めての市となつて87周年を迎えます。

当時の人口はおよそ4万2千人。今では53万人を数え、あらゆる都市機能が集積する中核都市として発展してきました。過去、関東大震災や大空襲という悲劇を経験しながらも、先人のためめ努力と汗の結晶によって目覚しい成長を遂げた今日の姿を思う時、感慨深いものがあります。

我がまち八王子の発展の陰にはそれぞれ分野で活躍する多くの市民の皆さんの並々な努力があったからにほかなりません。今年も記念式典の際に、社会福祉や教育、防災の分野で活躍された方、また篤行が顕著な方など約100名、23団体を表彰します。市民を代表して、心から感謝の意をお伝えいたします。

近年、市民の自治意識の高まりとともに、市政への積極的な参加がとみに増えてきました。「愛市精神」・「ふるさと意識」によるまちの清掃や防犯パトロールなどのボランティア活動は年々活発化し、心強いばかりです。

『人とひと、人と自然が共生し、誰もが生き生きするまち。』このまちづくりの理念を実現する主役は言うまでもなく市民の皆さんです。そのため、の舞台づくりは私に課せられた仕事の一大認識を新たにしています。

() 市長 黒須隆一

光り輝く産業都市の実現に向けて

産業振興マスタープランまとまる

働く、作る、商う、観る...そんな皆さんの暮らしを支える産業振興の計画がまとまりました。「産業振興マスタープラン」。これは、基本構想・基本計画・八王子ゆめおりプラン(と)いきいき産業基本条例」のもとに策定した総合かつ具体的な計画です。学識経験者や企業経営者、公募市民で構成される「地域産業振興会議」「農業活性化検討会」「観光産業振興検討会」からの提言に加え、本紙で募集した提言に対するご意見などを参考にしました。

このプランは、ものづくり産業・商業・物流系産業をまとめた「産業戦略プラン」と「農業活性化プラン」「観光産業振興プラン」から成り立っています。それぞれに、今年度から10年間の「基本方針」「基本施策」と、今後3年間に実施する具体的な事業計画である「アクションプラン」を示しています。市は、このプランに掲げる将来像「光り輝く産業都市八王子」働きやすく、暮らしやすいまち」の実現に向けて、市民の皆さんや企業・経済団体、産業振興支援組織、都・国などと連携し、産業振興に取り組んでゆきます。

「産業振興マスタープラン」は、市役所5階市政資料室、市内4つの図書館、市のホームページでご覧いただけます。問い合わせは産業政策課(20・7379、FAX27・5951)へ。

産業戦略プラン

本市は、交通の利便性、大学や高い技術を持った研究開発型企業の立地、人口や企業の集積、豊かな自然などさまざまな産業の基礎となる条件を有し、また人材も豊富です。そこで、ものづくり産業・商業・物流系産業の3つの分野の振興に関する施策を「産業戦略プラン」としてまとめました。

ものづくり産業

技術のまち八王子を世界に
本市には優れた技術を持った企業や多くの大学があります。こうした企業相互の連携や国際化を推進するとともに新産業を育成し、ものづくりのナンバーワンをめざします。



市内には、フォーミュラカーなどで使われる部品を製造する工場も(大和田町六丁目)

商業

八王子の「顔」
中心市街地を「個性」で活性化

八王子の「顔」である中心市街地を個性と品格を持った地域として整備。八王子らしさの演出や情報発信をしてゆきます。また、地域の特性をいかした商業集積を推進し、個性・豊かな魅力あるまちをめざしてゆきます。



個性をいかして(西放射線ユーロード)

農業活性化プラン

「八王子産」を市民のもとへ



新鮮な野菜を皆さんに(ふれあい市場で)

八王子の農業を活力ある産業とするためには、農業者自身による創意工夫をいかした農業経営や農家同士が手をつなぐことが大切。そこで市は、稲作から酪農まで、何でもある「八王子の農業」の特性をいかした地産地消の推進や農産物直売所の建設など、自立と連携による八王子農業の活性化を推進してゆきます。

観光産業振興プラン

まちの魅力をまるごと発信



夕やけ小やけふれあいの里の充実も

豊かな自然や歴史・文化的資源から、伝統技術や先端技術、そしてそれを持つ企業大学など、まるごと観光資源としていかしてゆきます。さらに、「観光大使」や映画の撮影に協力する「フィルムコミッション事業」などにより本市の魅力を積極的に売り込みます。

基本方針

自立と連携で活性化！八王子農業

基本施策

経営者・インドを發揮した農業消費者に軸足を置いた農業環境に配慮した農業

主なアクションプラン

生産緑地の追加など生産基盤である農地を活用 安定した販売体制の強化 農産物直売所の建設 地産地消(地元生産物を地元で消費)の推進 学校給食での利用促進

基本方針

八王子全体をまるごと観光資源として活かす

基本施策

観光資源の創造 八王子の魅力幅広く発信もてなすための環境整備

主なアクションプラン

自然資源の保護・活用 市内で行われるさまざまなイベントの支援 八王子フィルムコミッション事業による魅力の発信 「高尾・陣馬ファンクラブ」の設立支援などもてなしのしくみづくり

物流系産業

地域と調和のとれた物流系産業を集積

経済の血流となる物流。市は、中央自動車道や国道16号、20号、整備が進む圏央道などの広域的な交通の結節性をいかして、地域や周辺環境との調和をとりながら、物流系産業の集積を促進してゆきます。



広域的な交通の結節性をいかして

基本方針

製造業の振興、新産業の創出、産学公の連携

基本施策

先端技術産業振興センター構想の推進 「首都圏情報産業特区八王子」構想の推進 工業系用地の確保と製造業誘致 ものづくりに関する人材の育成

主なアクションプラン

共同研究・開発の場を提供する先端技術産業振興センターの設置 「首都圏情報産業特区八王子」構想にもとづく事業の拡大 企業誘致条例の制定 高付加価値製品の開発・事業化促進と情報発信ベンチャー企業に関する支援の充実

基本方針

58万の市民をきつめる個性あるまちの形成

基本施策

中心市街地の活性化 多様な市民ニーズに応える商業集積づくり 八王子独自の魅力づくり 商業活性化に向けた人材の育成と活用

主なアクションプラン

八王子らしさの演出や情報発信など中心市街地活性化の推進 中央道八王子インター北地区周辺の商業集積の促進 意欲ある商店街への支援 名産品の開発促進

基本方針

八王子を支える重要な産業の一つとして、地域と調和のとれた物流系産業の集積を促進

基本施策

既存物流系企業の維持・拡充 物流系企業の新たな立地の促進 物流系企業を取り巻く都市基盤などの整備

主なアクションプラン

物流系企業の集積地域における操業環境の維持 ニュータウンの業務用地への立地の促進 インター周辺への立地誘導方針の検討 インターと接続する幹線道路などの整備の推進・促進

モデル地区内で補助金を交付

市は、八王子駅周辺の約1キロ四方を「首都圏情報産業特区・八王子」構想のモデル地区に指定しています。この地区内の事業者に対して、オフィス賃料を補助します。詳しくは産業政策課(20・7379、FAX27・5951)へお問い合わせください。

対象 創業3年未満、またはこれから創業する方
補助額 オフィス賃料の2分の1(月額上限50,000円で3年間)
募集件数 5件(審査により決定)
申し込み 市役所5階産業政策課にある申請書に必要書類を添えて、直接、産業政策課へ

早期医療対応・電話相談など医療連携による 4つの事業を開始

いつでもどこでも症状に応じた診療が受けられるように、医療機関の連携体制の中で次の4つの事業を実施します。

医療連携による早期医療対応(精密検査・専門外来・入院)ネットワーク事業

病院と診療所が連携して、高度医療機器などによる精密検査や専門外来による治療、入院治療などが必要な場合、診療所の医師が患者さんに代って登録する病院への依頼と予約を行います。患者さんが早期に的確な医療が受けられるための医療連携です。

実施時期 来年4月1日から
問い合わせ 地域医療推進課
21・0208、FAX 21・0279

医療・健康心配ごと電話相談事業

夜間救急診療所での準夜間午後8～10時30分)や八王子市中核病院である東京医科大学八王子医療センターと東海大学八王子病院の輪番による休日・全夜間診療において、医師や看護師等が電話で皆さんがかかえている医療・健康についての心配ごとの相談に応じます。

実施時期 10月15日から
相談受付電話 夜間救急診療所
22・9910(偶数日は東京医科大学八王子医療センター)

65・5611(奇数日は東海大学八王子病院 39・1111)
問い合わせ 保健センター) 25・9128、FAX 27・5887

小児準夜救急診療事業

保健センター内の夜間救急診療所で行っている「内科・外科」の2系列を、「内科・小児科」の2系列に変更し、市内の小児科医が輪番で365日準夜間(午後8～11時)の小児救急診療の充実に努めます。

なお、外科については救急病院で対応します。
実施時期 10月15日から
問い合わせ 保健センター) 25・9128、FAX 27・5887

小児休日・全夜間救急医療事業

都立八王子小児病院が行っている2次、3次の小児救急に加えて、東京医科大学八王子医療センターが偶数日に、東海大学八王子病院が奇数日に、休日と全夜間の初期、2次の小児救急医療を輪番で受け持ち、市民要望の強い小児医療の拡充を図ります。

実施時期 10月15日から
問い合わせ 地域医療推進課
21・0208、FAX 21・0279

「はちおうじ健康づくり推進協議会」(仮称)の 市民委員を募集

市民一人ひとりが、自分の健康は自分で守り、つくり上げることと自覚し、健康づくりを推進していただくこと、市は「はちおうじ健康づくり推進協議会」(仮称)を設置します。その推進協議会の市民委員を募集します。

対象 市内在住・在勤・在学中で18歳以上の方市に設置されている他の付属機関などの委員を除く)
内容 健康づくりに関連した企画の作成・実施など

任期 10月下旬から約2年間
募集人員 2名(選考)

報酬 無償
申し込み 「私の考える健康づくり」をテーマにした小論文(800字以内)と、住所・氏名・生年月日・職業または学校名、電話番号を書いて、10月15日(消印有効)までに郵送、直接またはEメールで八王子市地域医療推進課〒192-0062大横町1135、Eメール city_hachioji.tokyo.jp
問い合わせ 21・0208、FAX 21・0279

捨て看板除却の協力員を募集

捨て看板の除却を市民の皆さんと協働して行うため、市は講習会を開催し、その受講者に除却する権限を委嘱します。そこで、捨て看板の除却に協力いただける方を募集します。

対象 市内在住、在勤、在学の方
任期 2年

報酬 無償

講習会 10月23日(木)午後7時から市役所9階903会議室で
申し込み 10月10日(金)までに電話で道路事業部管理課 20・7274、FAX 27・5925

市民講座「だれが子どもを育てるの？」を開催

最近子どもたちが巻き込まれる事件が多くなるなど、子どもの育ちが社会問題となつています。子どもたちが健やかに育つために、今何が必要なのか、家庭と保育園・幼稚園・学校を含めた地域の役割と連携について考えてみませんか。

日時 10月19日(日)午後1時30分～4時
会場 第一小学校(上履きの持参を)

講師 東京大学大学院教授・汐見稔幸さん
定員・費用 400名(先着順)・無料

申し込み 不要、直接会場へ
問い合わせ 子育て相談センター) 35・4152、FAX 35・4153
先着順で小学生以下のお子さんをお預かりします。電話でお申し込みを。

「新生涯学習推進計画策定検討会」が素案を策定

市は、いつでもだれでもどこでも学ぶことができる社会をめざし、新しい生涯学習推進計画の策定に取り組んでいます。この計画に皆さんの声を反映するため、市民・学識経験者などで構成する「新生涯学習推進計画策定検討会」を設置。その素案づくりをお願いしました。このほど計画の素案がまとまり、市長に提出されました。今後、この素案をもとに、市は15年度中に新生涯学習推進計画を策定してゆきます。

なお、この素案は、市役所本庁舎8階生涯学習総務課、市内の4つの図書館、市のホームページなどでご覧になれます。問い合わせは生涯学習総務課（20・7334、FAX26・8554）へ。

市民活動専門相談のご利用を

9月から実施しているNPO法人設立、団体運営、組織づくりなどの相談に加え、今月から弁護士、税理士、社会保険労務士、行政書士による法律、税務、労務、経営相談を実施します。費用は無料です。ご希望の方は、事前に電話で予約のうえ市民活動支援センター（旭町）にお越しください。予約・問い合わせは市民活動支援センター（46・1577、FAX46・1587）へ。

相談内容・時間など ▶ 専門相談（NPO法人設立、団体運営、組織づくりなどの相談）...毎月第1・3火曜日の午後6～8時と第1・3日曜日の午後2～4時、▶ 専門相談（法律、税務、労務、経営相談）...毎月第2水曜日、第4金曜日の午後7～9時

工事監理者を定めて安全な住まい造りを

10月11日から17日までは違反建築防止週間です。市は、今月17日に市内一斉に、違反建築防止パトロールを実施します。建築基準法では、建築主は一定規模以上の建築物の工事をする場合、資格を持った建築士を工事監理者として定めることになっています。この工事監理者は建築主の立場に立って現場を確認します。ルールを守って、住みよいまちづくりにご協力ください。問い合わせは建築指導課（20・7386、FAX26・4416）へ。

11月1日から在宅患者の使用済み注射針を回収

糖尿病など従来は医療機関のみで行われてきた注射などの医療行為が一般家庭でも認められ、普及してきています。こうした中、注射針などが一般ごみとして排出され、ごみ収集時の作業員や市民の針刺し事故が社会問題になり、防止対策を講じる必要が出てきています。そこで、市と八王子薬剤師会とが協力し、11月1日から使用済みの注射針などを「使用済みの注射針回収薬局」の看板を掲げた保険薬局で回収します。

なお、病院や診療所などの保険医療機関から直接交付された注射針などは、従来どおり、その医療機

関に直接返却してください。

保険薬局で回収容器を交付

回収する注射針や針付き注射器... 保険薬局から交付または購入したもの(チューブ、バッグ類は除く) 回収方法... 交付・購入時に配付する回収容器に使用済み注射針などを入れ、いっぱいになったら該当する保険薬局にお持ちください 問い合わせ ごみ減量対策課(20・7256、FAX26・4506)、八王子薬剤師会(66・0931、FAX69・0004)、東京薬剤師会(03・3294・0271、FAX03・3294・7359)へ

市民活動啓発講座を開催

市民活動を始めてみたい、市民活動について学んでみたいと考えている方から、市民活動団体で活躍中の方までを対象に市民活動啓発講座を開催します。また、各講座終了後に交流会を開催しますので、こちらにもご参加ください。

市民活動入門講座「市民活動でみんな元気にな～れ」
対象 市内在住・在勤・在学の方
講師 シーズ=市民活動を支える制度をつくる会事務局長・松原明さん

日時 11月1日(土)午後2～4時
会場 東浅川保健福祉センター
定員 100名(先着順)

費用 無料

申し込み ファックスまたは電話で10月15日までに市民活動支援センター(46・1577、FAX46・1587)へ

市民活動実践講座「アクティブ市民大学」

対象 市内在住・在勤・在学の方
日時・内容 下表のとおり
会場 市民活動支援センター(旭町)

定員 各20名(先着順)

費用 無料

申し込み ファックスまたは電話で市民活動支援センター(46・1577、FAX46・1587)へ

市民活動実践講座日程表

日 時	テーマ	内 容
10月11日午前10時～正午	環 境	「里山ボランティア活動」の勧め
10月22日午後6時30分～8時30分		「高尾の魅力とこれからのボランティア活動」
11月8日午前10時～正午	まちづくり	「みずき通りの実践」
11月26日午後6時30分～8時30分		「浅川をまちづくりに生かす」
12月13日午前10時～正午	福 祉	「住み慣れた地域で暮らしたい」
12月24日午後6時30分～8時30分		「誰もが生き生きと地域の中で暮らし続けるために」

来年1～3月に「子ども」「市民事業」「教育」をテーマに講座を開催する予定です。

緑のまちづくり支援事業

市は、市民の皆さんにも緑豊かな美しいまちづくりを進めていただくこと、苗木やその植栽に必要な資材をお配りしています。特に個人住宅や集合住宅などの沿道に植えていただければと考えています。

対象 近隣3世帯3人以上のグループ、または町会、老人会などの市民団体

配布物 苗木：ユスラウメ、ガクアジサイ、ハナミズキなど 地被植物：テイカカズミ、クマザサ

タリユウなど 資材：コンテ、大園芸用土

募集団体 10団体(選考)

申し込み 市役所3階環境保全課にある申請書に植栽計画などを記入して直接、または郵送で10月15日(必着)までに八王子市役所環境保全課〒192-8500 20-7268、FAX 26-4416へ

ご連絡いただければ、申請書は郵送します。

公園の伐採樹木をさしあげます

公園内の樹木は日照を確保するためや防犯上の理由などで、やむを得ず伐採することがあります。これらの伐採樹木は園芸に使うなどいろいろな利用が可能です。そこで市は、資源の有効活用を図るため、公園内で伐採したコナラ、クマギ、ケヤキなどを樹木チップの用意も(ご希望の方に無料)でさしあげます。

なお、車両への積載や運搬は各自で行ってください。

配布期日・場所 下図のとおり

配布時間 午前9時からなくなり次第終了)

問い合わせ 公園課 20-7271、FAX 27-5915(または市住宅・都市整備公社) 44-7611、FAX 44-7614へ



富士森公園配布日

1回目：11月2日
2回目：12月13日



長池公園配布日

1回目：10月11日
2回目：12月21日
3回目：来年3月13日

みんなで遊ぼう 工作や手遊び・体操など

対象 1歳～就学前のお子さん、子育て中の方、1歳～中学生、2歳～就学前のお子さん

未就学のお子さんは保護者同伴で。

期日：会場など 下表のとおり

定員 25名、20組(ともに先着順)

費用 無料

申し込み 不要、直接会場へ、電話または直接問い合わせ先へ

持ち物 上履き、新聞紙朝刊1日分

日程表

日時	会場	内容	問い合わせ
10月8日 10:30～11:30	台町市民センター	手遊び、体操など	浅川児童館 ・FAX65・2506
10月22日 10:45～11:45	子育て相談センター	新聞紙あそびなど	浅川児童館 ・FAX65・2506 みなみ野学童保育所 ・FAX35・0014
10月15日 10:30～12:00	浅川児童館	子育て講座、ストレッチなど	浅川児童館 ・FAX65・2506
10月29日 10:30～11:30	浅川市民センター	運動会ごっこ	浅川児童館 ・FAX65・2506 高尾保育園 ・FAX61・2431
10月25日 14:00～16:00	第7小	プラバン工作、ゲームなど	浅川児童館 ・FAX65・2506
10月29日 10:30～11:30	サイエンスドーム八王子	わらべうたとおはなし	長房児童館 ・FAX63・6485

信州そば打ち体験ツアー ペンダント作りも

対象 市内在住・在勤・在学の方

内容 そば打ち、黒曜石でペンダント作り、牧場での食事など

期日 11月15～16日(全行程バスで移動します)

定員 45名(抽選)

費用 1万円(泊4食付。中学生以下は8千円)

宿泊場所 姫木平自然の家(長野県小県郡長門町)

申し込み 往復八分(1組1枚)にツアー参加希望」と参加者全員の氏名・年齢・代表者の住所・電話番号、返信面のおて名を書いて、10月17日(必着)までに八王子市役所生涯学習総務課〒192-8500 20-7333、FAX 26-8554へ

ボランティアスクール

対象 福祉やボランティア活動に関心のある方

期日・内容 下表のとおり

時間 午後1時30分～3時30分(15日の体験学習は施設により午前の開催もあります)

会場 ボランティアセンター(元横山町一丁目)など

定員 40名(先着順)

費用 300円

申し込み 電話でボランティアセンター(48・5776、FAX 48・6332)へ

期日	内容
10月8日	ボランティア活動について考えよう
10月15日	福祉施設での体験学習
10月22日	福祉施設の活動状況について
10月29日	ボランティア活動状況について(体験談の発表など)

夕やけ小やけふれ あいの里の催し

秋の催しに参加しませんか。記載のあるものを除いて費用は無料(入場料は必要)申し込みは不要です。直接、夕やけ小やけふれあいの里(52・3072、FAX52・4155)へお越しください。

山の音楽祭

内容 バンド演奏、大江戸ダンスなど
日時 10月5日(日)午前10時~午後3時30分

園内の田んぼで稲刈り体験

日時 10月19日(日)午前9時30分~正午

持ち物 タオル、軍手、着替えなど

緑の教室

内容 ハロウィン・キャンドル
日時 10月23日(木)午後1~3時
費用 600円(入場料は必要)

八王子の盆踊り愛好会による踊り

内容 越中おわら風の盆など
日時 10月26日(日)午後1~4時

夕焼小焼館ギャラリー

10月30日まで石坂たまき写真展「海の色ものがたり」を開催します。

秋の1日を キャンパスで

秋は学園祭のシーズン。ご家族で大学のキャンパスに出かけてみませんか。問い合わせは学園都市振興課(46・5740、FAX46・2663)へ。

学園祭日程表

大学名	期日
東京工科大学	10/12・13
拓殖大学	10/17~19
東京造形大学	10/18・19
戸板女子短期大学	10/25・26
杏林大学	
山野美容芸術短期大学	10/31~11/3
中央大学	
東京都立大学	
工学院大学	11/1・2
東京工業高等専門学校	
明星大学	11/1~3
多摩美術大学	
東京薬科大学	
法政大学	
東京都立科学技術大学	
帝京大学・帝京大学短期大学	11/7~9
創価大学・創価女子短期大学	11月初旬
東京純心女子大学	12/6

サイエンスドーム八王子の催し

プラネタリウムの新番組

宇宙を楽しみながらカフェ体験ができる「ハッブルカフェようこそ」を投影します。ご覧になった方には、話に出てくる料理のレシピをさしあげます。また、現在投影中の「かいけつゾロリのじごくりょう」は、好評につき投影期間を延長します。

投影期間 10月18日~来年1月18日

時間 午後2時~、3時30分~、(土・日曜日、祝日は午前10時30分~、午後0時30分~も投影します)

「かいけつゾロリ」は午後2時~(土・日曜日、祝日の午前10時30分も)投影します。



ハッブルカフェようこそ ©D&Dピクチャーズ

動力と環境を考えよう~電車

10月12・13日に、私たちの身近な乗り物「電車」の催しを行います。また、地下鉄車両「流星号」の車内も一般開放します。申し込みは不要ですので、直接会場へお越しください。

▶きかんしゃトーマスに乗ろう

時間 午前10時~正午、午後1~4時
費用 無料

▶電車の工作

内容 日本初の路面電車をペーパークラフトで作る

時間 午前10時~正午、午後1~4時
定員 各36名(先着順)

費用 無料(入館料は必要)

▶HOゲージ鉄道模型の走行実演

時間 午前10時~正午、午後1~4時
費用 無料(入館料は必要)

1日パソコン教室

対象 60歳以上の初心者

日時 11月8・9・15・16日の午前10時~午後4時

定員・費用 各18名(抽選)・1,000円

申し込み 往復八ガキ(1人1枚)に「パソコン教室」と参加希望日・住所・氏名・年齢・電話番号、返信面のあて名を書いて、10月15日(消印有効)までにサイエンスドーム八王子へ

星空コンサートなどの催し

内容・日時などは下表のとおりです。

臨時休館日

10月14~17日は休館します。

入館料は700円(4歳~中学生は250円で土曜日は無料)。会場・申し込みは、サイエンスドーム八王子(〒192 0062大横町9 13 24・3311、FAX27・5899)へ。

星空コンサートなどの催し

催し名	日 時	費用	申し込み
星空コンサート「マリオンバとピアノの夕べ」	10月25日午後6時30分~7時30分	300円 (中学生以下100円)	電話でサイエンスドーム八王子へ
展示物ガイドツアー	10月5・12・19・26日の午前11時30分~、午後3時~(各回約30分)	無 料 (入館料は必要)	不要、直接会場へ
星空観望会	10月18日午後6時30分~	無 料	
昼間の天体観望会	10月11日午前10時~11時30分、午後1時~4時30分		

「観望会」は雨・曇天の場合は中止となります。

教室名	内 容	日 時	定員 (先着順)	費用	申し込み
科学工作教室	プロペラカー	10月4日	各24名	150円	電話でサイエンスドーム八王子へ
	垂直モーターV1・V2型	10月11日		200円	
	二色アニメ	10月18日		50円	
	発電サイクル	10月25日		300円	
フリー工作広場	フィルムケース工作	10月5・26日	午後2時~4時30分	無 料 (入館料は必要)	不要、直接会場へ
科学実験ショー	空気砲~恐竜をたおせ!	10月19日	午前11時30分~正午、午後1時30分~2時、午後3時~3時30分		

「科学工作教室」は小学生以上が対象です。

市全域での汚水処理施設の整備を

平成19年度までに完了

平成14年度末で、本市の公共下水道の普及率は、84.2%となりました。しかし、まだ普及していない地域も多く、この早期解消は、現在も重要な課題の一つとなっております。そこで市は、昨年1月に「汚水処理に関するアンケート調査」を実施。市街化調整区域での汚水処理施設の整備方法について、皆さんからご意見を伺い、この結果に基づいて新たな方針を決定しました。今後は、この方針に従って、公共下水道と合併処理浄化槽とを組み合わせた汚水処理施設の整備を進めてゆきます。

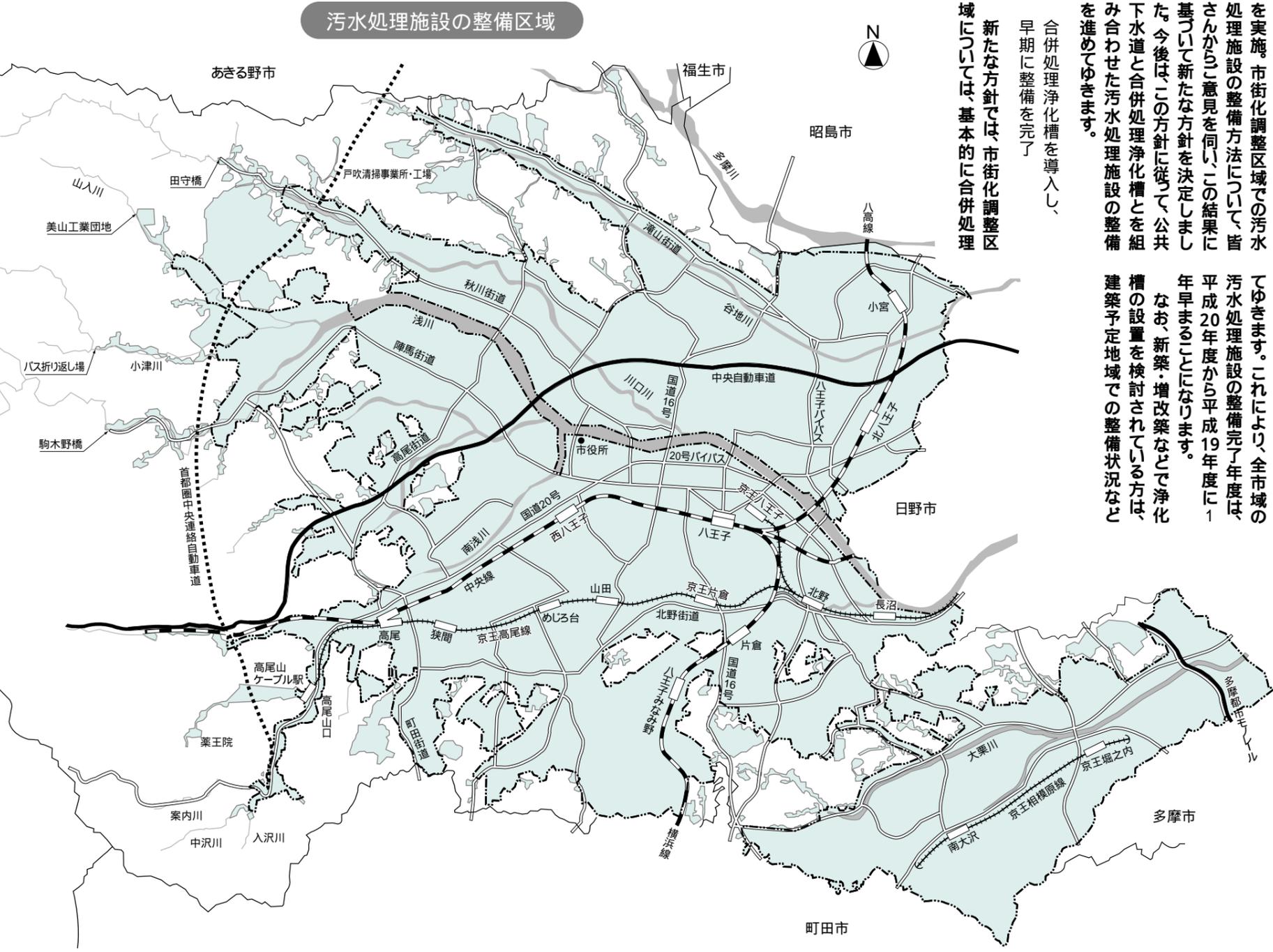
合併処理浄化槽を導入し、早期に整備を完了

新たな方針では、市街化調整区域については、基本的に合併処理

をご確認ください。
問い合わせは、総務計画課
20・7291、FAX 26・3019

凡例

- 市街化区域
- 公共下水道の整備計画区域
- 合併処理浄化槽の整備区域



水質保全に向け 合併処理浄化槽を設置

合併処理浄化槽は、ご家庭から排出される生活雑排水とトイレの汚水(し尿)とを併せて浄化し、河川などに放流する、公共下水道と同等の処理能力をもった施設です。市は、皆さんの生活をより快適にし、河川の水質保全を図るために、平成16年度から合併処理浄化槽を設置。適切な維持管理に努めてゆきます。

今月から説明会を開催
設置を行う地域にお住まいの方には、公共下水道の事業と同様に、設置費用の一部と使用料の負担をお願いします。
金額などの詳細は条例などで決定しますが、事業内容や今後の事業の進め方については、10月下旬から随時開催する説明会でお知らせする予定です。この日程などは、町会などを通じてご案内します。問い合わせは、総務計画課(20・7291、FAX26・3019)へ。

下水道事業受益者負担金の納付を

下水道の整備には、多額の費用がかかります。そこで市は、整備が進んでいる地域の土地所有者や権利者の方に、建設費用の一部を「受益者負担金」として納付していただいています。

来年度に対象となる地域は、中野上町一～五丁目、左入町、川口町、館町、元八王子町一・三丁目、四谷町、諏訪町、式分方町などで、今年7月22日までに下水道が使えるようになった地域です。また、これらの地域に土地を所有している方を対象に今月中旬から市役所・各地域の学校などで説明会を開催します。所有者の皆さんへは、土地の状況をお尋ねする調査書とともに、説明会の案内を郵送しますので、出席をお願いします。問い合わせは総務計画課(20・7290、FAX26・3019)へ。

水道メータを一定の周期で取り替え

水道メータは、国の規定により8年ごとに取り替えることとなっております。作業は市の委託業者が事前に各ご家庭にチラシを配布し、日程などをお知らせしたうえで行います。費用は無料で、浄水器などのあつ旋販売行為は一切行いません。

取替作業についてご不審の点などがあった場合は、水道部業務課(20・7397、FAX23・8723)へ、多摩ニュータウンの都直営水道地域にお住まいの方は多摩ニュータウン水道事務所(75・6661、FAX76・9068)までお問い合わせください。

水道料金と下水道使用料の支払いはコンビニでも

水道・下水道をご利用の方は、郵便局や銀行など金融機関のほか、コンビニエンスストアでも料金のお支払いができます。

お支払いの際は、納入通知書の裏面に記載されたコンビニエンスストアの各店舗をご利用ください。

問い合わせは水道部業務課(20・7397、FAX23・8723)へ、多摩ニュータウンの都直営水道地域にお住まいの方は、多摩ニュータウン水道事務所(75・6661、FAX76・9068)へ。

用途地域などの変更素案縦覧と公聴会を開催

都が作成した、市街化区域と市街化調整区域の区分(区域区分)、用途地域の見直し素案について、次のとおり縦覧と公聴会を行います。

縦覧
期間 10月20日(月)まで
場所 都都市計画課 都庁第一本庁舎21階、市役所6階都市計画室

公聴会
市内在住の方や利害関係のある方は公聴会で意見を述べることができます。

日時・会場 11月19日(水)午前10時～市役所9階903会議室、11月21日(金)午後7時～都庁第一本庁舎ホール

公述の申し込み 都都市計画課 市役所6階都市計画室にある公述申出書に記入して、10月20日(必着)までに郵送または直接、東京都都市計画課 〒163-8001へ

問い合わせ 東京都都市計画課 03・5388・3225、FAX 03・5388・1350(または都市計画室) 20・7258、FAX 27・5915へ
公述の申し込みはEメールでも受け付けています。詳しくは都のホームページをご覧ください。

家族介護者教室

その時あわてないために

市内の在宅介護支援センターが合同で、「その時、あわてないために」今のうちに聞いておきたい「老い支度の知識」をテーマに家族介護者教室を開催します。また、希望される方には、センターの職員による個別相談も行います。

期日 10月25日(土)

時間・内容 午前10時30分～12時30分…弁護士・中山二基子さんによる講演会、相続・遺言・老後の財産管理、午後1時50分～3時50分…医療機関・施設などの相談員によるパネルディスカッション、おばあちゃんが転んで急に入院！どうしよう！

会場 クリエイトホール視聴覚室

定員・費用 各72名(抽選)・無料

申し込み 八王子に希望番号(両方も可)と住所氏名・電話番号を書いて、10月9日(必着)までに基幹型在宅介護支援センター(〒192 8501八王子市役所内)へ

問い合わせ 高齢者支援課 20・7243、FAX 24・7720(入)

難病患者などの在宅生活を支援

市は、難病を患っている方などが自宅で日常生活を営むことができるように、ホームヘルパーの派遣や特殊寝台などの日常生活用具の給付を行っています。ホームヘルパーの派遣対象は次のすべての要件を満たす方、日常生活用具の給付対象は、の要件を満たす方です。

市で定める病気にかかっている 医師により、在宅での療養が可能な程度に病状が安定していると判断されている 日常生活を営むのに支障があり、介護、家事などのサービスを必要としている 介護保険法、老人福祉法、身体障害者福祉法などの施策の対象にならない

派遣方法や給付内容など、詳しくは障害者福祉課(20・7367、FAX 23・2444)へお問い合わせください。

赤い羽根共同募金にご協力を

10月1日から「赤い羽根共同募金運動」が始まります。この運動は、民間の社会福祉施設・団体を支援するための「たすけあい運動」です。昨年度、市内の町会・自治会などで集められた募金額は、9,979,813円、東京都全体では約7億2千万円が集まりました。

このうち、東京都共同募金会から、八王子市内の施設などに122件、38,127,000円が配分され、地域福祉のために使われました。今年も、皆さんの温かいお気持ちをお寄せください。

問い合わせは、共同募金八王子地区協力会(市役所9階社会福祉協議会内 20・7338、FAX 23・6421)または東京都共同募金会(03・3214・5941)へ。

特定疾病患者福祉手当を改正

特定疾病患者福祉手当の現況届の提出時期が5月から10月に変更になりました。手当を受け給している方は、今月31日までに現況届の提出をお願いします。この届けは、手当を引き続き受けられるための大切な手続きですので、必要事項を記入のうえ、必ず期限までに提出を。

また、対象疾病が下表のとおり変更になりました。問い合わせは、障害者福祉課(20・7245、FAX 23・2444)へ

特定疾病患者福祉手当改正表

	変更前	変更後
追加	—	特発性肥大型心筋症(拡張相)
統合	パーキンソン病・進行性核上性麻痺・大脳皮質基底核変性症(追加)	パーキンソン病関連疾患
統合	シャイ・ドレーガー症候群・オリブ橋小脳萎縮症・線条体黒質変性症(追加)	多系統萎縮症
疾病名変更	汎発性強皮症、皮膚筋炎・多発性筋炎	強皮症・皮膚筋炎・多発性筋炎

老・福 高額医療費の申請を

老 受給者証・福 医療証をお持ちの方が医療機関にかかり、1か月の医療費が下表の自己負担限度額を超えた場合には高額医療費が支払われます。該当する方には、市から申請書をお送りしていますので必ず提出してください。問い合わせは高齢者支援課(20・7364、FAX 24・7720)へ。

自己負担限度額(月額)

区分	個人単位 (外来のみ)	世帯単位 (入院含む)	老		福	
			2割証	1割証	1割証	4
2割証	40,200円	72,300円+1% (40,200円)	2	3	1	1
1割証	12,000円	40,200円	1	1	1	1
住民税非課税世帯	8,000円	24,600円	4	4	4	4
		15,000円				

- 2割証とは70歳以上の夫婦2人世帯で課税所得124万円以上かつ年収637万円(単身世帯は450万円)以上の方、1割証はそれ以外の方
- 1%とは361,500円を超えた医療費の1%
- ()は4回目以降
- 住民税非課税世帯とは非課税世帯でありかつ世帯収入がない場合(例:年金収入の場合、単身世帯・収入65万円以下、夫婦2人世帯・収入130万円以下)、住民税非課税世帯とは以外の方

南大沢保健福祉センターの催し

すべて費用は無料。申し込みも不要です。直接、南大沢保健福祉センター(79・2205、FAX 79・2214)へお越しください。

落語を楽しむ会
対象 市内在住で60歳以上または障害のある方
日時 10月17日(金)午後2時～3時
出演 中央大学落語研究会
定員 35名(先着順)
子ども囲碁・将棋教室
対象 市内在住の小・中学生
内容・期日 囲碁教室…10月18日、11月15日、12月20日、将棋教室…11月1日、12月6日
時間 午前9時30分～11時30分
定員 各30名(先着順)

健康レク
対象 市内在住で60歳以上の方
日時 10月23日、11月27日、12月11日の午後1時30分～3時30分
定員 35名(先着順)

健康体操
対象 市内在住で60歳以上または障害のある方
日時 10月、来月3月の第2・4火曜日、12月23日を除く(の)午前9時30分～11時
定員 20名(先着順)

本紙9月15日号でお知らせした教室・サークル発表会の期日は、10月4日までの誤りでした。お詫言して訂正します。



乳・幼児健診

3〜4か月・1歳6か月・3歳児健診について、該当するお子さんの保護者に健診通知を郵送しました。通知に指定された会場で健診をお受けください。なお、該当する方で通知が届かない場合は、保健センター(25・9128)へご連絡を。

対象 3〜4か月児健診：平成15年6月生まれのお子さん
1歳6か月児健診：平成14年3月生まれのお子さん
3歳児健診：平成12年9月生まれのお子さん
3歳児健診未受診の方は、4歳前まで受けられます。日程は保健センターへ問い合わせを。

ポリオなどの予防接種

市はポリオ予防接種を5月と10月の年2回、個別接種で実施しています。生後3か月以上7歳5か月以下で、まだ2回接種していないお子さんは、この機会に接種しましょう。また、

市で行う予防接種のうち、結核以外ポリオ三種混合・二種混合・麻しん風しん・日本脳炎は個別接種です。また未接種の幼児や小・中学生で対象年齢内の方は個別接種協力医療機関に予約して早めに接種しましょう。問い合わせは保健センター(25・9128)へ。

こんにちは赤ちゃん (パパ・ママクラス)

分娩や子育ての不安を解消しませんか。

対象 予定日が12月21日〜来年4月4日の初めて出産する妊婦(家族の参加も可) 内容 呼吸法や新生児との生活など
日時 10月26日(日)午後1時〜3時30分 会場 保健センター(平岡町) 定員 30名(先着順) 費用 無料 申し込み 電話で保健センター(25・9128)

むし歯予防教室

お子さんの歯をむし歯にしないために、予防教室を開催しています。

対象 1〜4歳のお子さんとその保護者 内容 むし歯予防の話と歯磨きの方法など
期日・会場 10月22日：保健センター(平岡町)、10月17日：保健センター南大沢分室
時間 午後1時20分〜2時20分

歯の健康相談

歯科衛生士による歯の健康相談を開催します。

対象 40歳以上の方 内容 歯ぐきからの出血、歯磨きの方法など、健診や治療は行いません
日時 10月15日(水)午前9時30分〜11時30分 会場 保健センター(平岡町) 費用 無料 申し込み 電話で保健センター(25・9128)

40・50歳の歯周疾患検診

対象 市内在住で昭和28年4月2日〜29年4月1日または、昭和38年4月2日〜39年4月1日に生まれた方(勤務先などで受診できる方を除く)
内容 歯と歯肉の検査 期間 11・12月 医院の休診日を除く
受診場所 市指定の歯科医院(詳しくは10月25日に郵送する受診通知にて)

基本健康診査後の健康相談

費用 500円(生活保護を受けている方、市民税非課税世帯の方は無料) 申し込み 八ガキに左上の記入例のように書いて、10月15日(必着)までに八王子市地域医療推進課〒192 0062 大横町11 35 21・0208)

基本健康診査などで要指導や要治療の方、最近体のことで心配不安がある方はご利用ください。

18〜39歳の総合検診

対象 市内在住で昭和39年4月2日〜昭和61年4月1日に生まれた方(勤務先などで受診できる方を除く) 内容 問診、身体計測、尿検査、血圧測定、心電図検査、血液検査、胸部X線間接撮影、妊娠またはその可能性のある方は受け

総合検診日程表

会場	期日(太字は午前)
由木中央市民センター	11月4・17日
元八王子事務所	11月5・21日
横山事務所	11月6・18日
北野事務所	11月7・12・19日
由井事務所	11月10日
中野市民センター	11月11日
由木東市民センター	11月13日
大和田市民センター	11月14日
台町市民センター	11月20・28日
川口事務所	11月25日
石川市民センター	11月26日
館事務所	11月27日

期日の太字は午前中のみの実施、そのほかは午前・午後の実施です。

総合検診の八ガキの記入例

総合検診希望
第1希望会場名・期日
第2希望会場名・期日
第3希望会場名・期日
(希望があれば午前・午後も)
郵便番号 住所
氏名(ふりがな)・性別
生年月日 電話番号

られませんが、日程は右表のとおり(応募状況によってはご希望に添えない場合も) 定員 30名(先着順) 費用 3千円(生活保護を受けている方、市民税非課税世帯の方は無料) 申し込み 八ガキ(1人1枚)に右の記入例のように書いて、10月7日(必着)までに八王子市地域医療推進課〒192 0062 大横町11 35 21・0208)

結核健康診断

対象 昭和63年4月1日まで生まれの方。ただし、次の方

結核健康診断の八ガキの記入例

結核健康診断希望
第1希望会場名・期日
第2希望会場名・期日
郵便番号 住所
氏名(ふりがな)・性別
生年月日 電話番号

は除きます 勤務先などで受診できる 5月1日以降にほかの健康診断で胸部X線検査をした 妊娠またはその可能性がある 内容 胸部X線間接撮影 期日・会場 11月17日：由木中央市民センター、18日：横山事務所、19日：北野事務所、20日：台町市民センター、21日：元八王子事務所 定員 200名(先着順) 費用 無料 申し込み 八ガキ(1人1枚)に左の記入例のように書いて、10月7日(必着)までに八王子市地域医療推進課〒192 0062 大横町11 35 21・0208)



市からの お知らせ

募集

看護専門学校専任教員
職員(常勤)

資格「昭和33年4月2日以降に生まれた方で、看護教員の資格をお持ちが平成16年3月末までに取得見込みの方」
募集人員「1名」
試験日「11月16日」
採用時期「来年4月」
嘱託員(週30時間勤務)
資格「看護教員の資格をお持ちが同等の経験を有する方」
募集人員「2名」
採用時期「11月」

申し込み「市役所4階職員課とホームページで配布している申込書に必要事項を記入し、10月31日(嘱託員は23日)までに市役所4階職員課 20・7203」

リサイクルプラザまつりのフリーマーケット出店者
対象「市内在住・在勤の個人またはグループ(販売を職業としている方を除く)」
日時「11月3日(祝)午前10時～午後3時」

会場「あたらかホール 募集区画」
40区画(抽選) 1人1区画
1区画は2メートル×2メートル(程度) 費用「千円」
申し込み「封書にフリーマーケットと住所・氏名・電話番号を書いた文書と、あて名を書き80円切手をはった返信用封筒を同封して10月12日(必着)までにあたらかホール〒192-0906北野町5963 56・4126」
出品物は1点2千円未満の家庭用品(手作り品を除く)に限ります。

市税の徴収員(嘱託員)
対象「市内在住で、金融機関などで勤務経験のある方」
期間「11月1日～来年3月31日」
募集人員「2名(選考)」
申し込み「履歴書をもって10月15日までに直接、市役所3階納税課 20・7225」
リサイクルアイディアの作品
内容「11月3日(祝)午前10時～午後3時にあたらかホールで行われる同作品展の作品募集」
申し込み「作品とコメント、住所氏名・年齢・電話番号を記入して10月21日(必着)までに郵送であたらかホール〒192-0966北野町5963 56・4126」

「感じたままに伝えたい」
障害者文化展の作品
対象「市内在住・在勤・在学の身体障害者手帳、愛の手帳または精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方」
募集作品「絵画・写真・手工芸、切り絵など」
展示期間「12月9～14日」
展示会場「クリエイティブホール」
申し込み「11月6～20日までに作品1人1点まで」
持ちて直接、心身障害者福祉センター(245850)

絵画展「TAMA・デ・アート2004」の作品展
募集作品「日本画・洋画など」
規格「一辺の長さ91センチメートル以内で、厚さが5センチメートル以内」
出品料「1点千円(2点まで)」
申し込み「クリエイティブホール(多摩市)にある申し込み書に必要事項を書き、80円切手をはった封筒を作品に入れて直接、来年1月24・25日の午前10時～午後4時にパルノン多摩 042・375・1414」
問い合わせ「TAMA・デ・アート」 042・338・6833
または学園都市文化課 20・7409」

講座・教室

消費生活講座 携帯電話
入門～基礎知識 電話操作
対象「市内在住・在勤で初めて携帯電話を使う方」
日時「10月9・10日の午前10時～正午、午後1時30分～3時30分(全4回)」
会場「消費者センター」
定員「各12名(先着順)」
費用「無料」
申し込み「電話で消費者センター(25・2155)」

練習用携帯電話は用意します。
高齢者のボランティアによる「こども囲碁教室」
対象「市内在住・在学の小・中学生」
日時「10・12月の毎月第1・3土曜日の午前9時～11時30分」
会場「東浅川保健福祉センター(67・1331)」

休日眼科当番医

13日(午前9時～午後5時)
めじろ台眼科
めじろ台1-18-9 64-1571

12日(午前9時～午後5時)
藤田眼科医院
横山町21-16 45-0575

5日(午前9時～午後5時)
黒澤眼科医院
中野上町2-25-13 26-9630

休日耳鼻咽喉科当番医

5日(午前9時～午後5時)
三木耳鼻咽喉科クリニック
本郷町3-16 22 5596

休日の内科・外科・小児科

12日(午前9時～午後5時)

富士森内科クリニック 台町2-14-20 21 0300	南大沢クリニック 南大沢5-14-4-1 74 7766 大田平橋
安藤外科内科クリニック 小門町18 22 4561	高尾右田医院 東浅川町873-4 63 0560

5日(午前9時～午後5時)

赤上消化器内科医院 平岡町6-1 22 0403	北野内科クリニック 北野町562-4 43 1555
瀬戸整形外科医院 打越町1364 35 5710	吉岡医院 みつい台2-3-18 91 3419

救急診療

必ず健康保険証をご持参ください

休日歯科応急診療 午前9時～午後4時 保健センター2F 平岡町18-3 25 9128	休日産婦人科当番医 午前9時～午後5時 米山産婦人科病院 新町2-12 42 5225
夜間救急診療 内科・外科・小児科 毎日の午後8～11時 保健センター1F(上図) 25 9910	救急病院の案内 一日中 救急テレホンサービス 042 521 2323 八王子消防署 25 0119 東京都保健医療情報センター 03 5272 0303



催し

秋のJA植木市

日時 10月18・19日の午前9時30分～午後4時 会場 市民体育館南側広場 問い合わせ 農林課 20・7250(またはJA八王子) 66・6511)

さつまいも掘り
対象 市内在住の小学生とその保護者 日時 10月25日(土)午前10時 定員 50名(抽選)費用 1500円(1キロ)申し込み 往復八分キに「さつまいも」と住所・参加者全員の氏名・年齢・学年・保護者の名前・電話番号を書いて10月8日必着(までに八王子市役所農林課 192 8501 20・7402)

南大沢公民館文化祭
内容 書道・絵手紙の展示会、琴演奏・ミックの発表会など
日時 10月4・5日の午前9時～午後5時(5日は4時まで) 会場 南大沢公民館 79・2208 申し込み 不要 直

接会場へ

民踊フェスティバル
開演日時 10月19日(日)午前10時 会場 市民会館 費用 無料 問い合わせ 八王子市民協会の八王子観光協会内 433115)

「おジャ魔女どれみ」
開演日時 来年1月25日(日)午前11時～午後2時 会場 市民会館 入場料 S席2千200円、A席千700円、B席千200円(全席指定) チケット販売 10月1日(水)午前10時から、いちよホール、市民会館、南大沢文化会館 電話予約 1日午後1時から、いちよホール 213005)

作品「シーシャンクの空に」
主演 ティム・ロレンス 日時 10月11日(土)午前10時～12時23分、午後2時～4時23分 会場 南大沢公民館 79・2208 定員 各70名(先着順) 費用 無料 申し込み 不要 直接会場へ

市民映画館
作品「宮本武蔵―一乗寺の決闘」 主演 中村錦之助
日時 10月18日(土)午前10時～12時10分、午後2時～4時10分 会場 クリエイトホール視聴覚室 定員 各7名(先着順) 費用 無料 申し込み 不要 直接会場へ 問い合わせ 中央公民館 482232)

スポーツ

親子体操教室
対象 4・5歳のお子さんとその保護者(2人1組) 日時 11月18・15・22日の午後1時30分～2時30分 会場 市民体育館 定員 20組(抽選) 費用 千680円 申し込み 不要

市民体力測定
対象 小学4年生以上の方
日時 10月13日(祝)午前9時30分～午後2時 会場 市民体育館 25・2305) 費用 無料 持ち物 室内用運動靴 申し込み 不要 直接会場へ

市民体育館の臨時休館日
10月4日(土)は休館します。
市民体育館 一般利用時間の変更
10月13日(祝)午後3～9時：卓球屋外運動施設の利用期間 屋外運動施設は12月25日まで利用することができます。

中止
市民球場 1～5・14日
北野球場 7日の午前9時30分～11時30分 上柚木公園
野球場 7・21日 川町少年野球場 6・7・13・14日 梶

その他

田少年野球場 6・7・13・14・21日 高倉球場 7・21・23日 富士森グラウンド 5・7・12・14日の昼間 滝原サッポウ場 6・14・21・23日 川町少年サッカー場 7日の午前9時30分～午後1時40分 梶田少年サッカー場 7・21日

16ミリ映写機能検定
公共施設が所蔵するフィルムを上映する場合、年1回行われる機能検定を受けた16ミリ映写機を使用する必要があります。
日時 10月16日(木)午前9時30分～正午、午後1時～3時30分 会場 市役所6階6001会議室 費用 無料 持ち物 16ミリ映写機、コトドリル 取扱者の16ミリ映写機修了証 前回の16ミリ検定書 申し込み 不要 直接会場へ 問い合わせ 中央公民館 48・2232)

国保加入者に温泉センターの割引助成券を配布
利用期間 来年3月31日まで
施設・利用料金 檜原温泉センター「数馬の湯」：大人800円が400円、小学生400円が200円、奥多摩温泉もえぎの湯：大人700円が400円、小学生400円が200円 申し込み 保険証を持つて直接市役所2階国民健康保険年金課 20・7235)

英語版ガイドマップの改定
版が完成しました。今月1日から市役所5階市政資料室で一部3000円で販売します。また同日以降外国人登録をする方には市役所2階市民課で無料で配付します。問い合わせは学園都市文化課 20・7409へ。

市民公募の
教育委員が決定

本紙7月15日号で募集した教育委員会委員は齋藤健児氏(天神町在住、48歳、自営業)に決まりました。任期は平成15年10月1日から4年間です。
また、鳥羽洋前教育委員(辞任)の後任には細野助博氏(南大沢四丁目在住、54歳、大学教授)が決定。任期は前委員の残任期間の来年9月30日までです。
問い合わせは職員課(20・7203、FAX21・1298)へ。

または、各事務所 枚数に限りがあります。
「講座・催し物のご案内」を配布
市民の皆さんに講座や教室へ参加していただく「講座・催し物のご案内」を無料で配布しています。配布場所はクリエイトホール、市役所2階市民課、各事務所、市民センターなどです。問い合わせは学習支援課 482231へ。

「英語版ガイドマップ」が完成
「英語版ガイドマップ」の改定版が完成しました。今月1日から市役所5階市政資料室で一部3000円で販売します。また同日以降外国人登録をする方には市役所2階市民課で無料で配付します。問い合わせは学園都市文化課 20・7409へ。

休日納付・納税相談窓口
日時 10月5・12・19・26日、11月2・9・16・23・30日の午前8時30分～午後5時(受付は4時30分) 会場 問い合わせ 市税は市役所3階納税課 20・7225、国保税は市役所2階国民健康保険年金課 20・7237) 10月26日、11月30日は八王子駅前事務所(クリエイトホール地下1階)由木事務所(納付のみ)でも行っています。

郷土資料館の臨時休館
郷土資料館 22・8939) は特別展の準備のため10月7日から10月17日まで臨時休館します。



官公署・市民団体のお知らせ

この欄は、官公署や市民の皆さんのコミュニティ活動の催しなどを紹介しています。内容の確認などは直接、各団体へ。政治・宗教・営利行為に関するものは掲載しません。掲載の申し込みは市役所5階、クリエイティブホール1階、各市民センターなどにある申込用紙に書いて、掲載希望号の35日前まで(会員募集は掲載希望号の指定はできません)に、八王子市役所5階広聴広報室(広報担当)〒192 8501 20-7228、FAX26-3858へ。なお先着順で掲載し、掲載する方のみ連絡します。【対】=対象、【内】=内容、【期】=期日、【時】=時間、【日】=日時、【集】=集合、【会】=会場、【定】=定員、【費】=費用(記載なしは無料)、【申】=申し込み(ハガキの場合は申し込み内容と、住所・氏名・電話番号などの記載を)、【問】=問い合わせ

官公署など

あなたの栄養展 【内】展示コーナー、体力測定、保健栄養相談など 【日】10月3日正午～午後5時、4日午前11時～午後4時 【会・問】八王子保健所 45・5111

10月11～20日は全国地域安全運動 この運動は「安全で明るく住みよいまち」をめざして、全国各地で行われるものです。期間中は警察署で講演会などを開催しますので、ぜひご参加を。【問】高尾警察署 65・0110

朝鮮半島・台湾出身の旧軍人軍属の方とその遺族の方へ 特別永住者の方などで、旧軍人・軍属などとして戦死された方の遺族や、重度戦傷病者またはその遺族の方に、弔慰金・見舞金が支給されます。請求期限は平成16年3月31日まで。【問】都福祉局指導援護課 03・5320・4078

都市公園「八王子みなみ野シティ」の定期借地販売 【画地数】40画地 【画地面積】約165～261平方メートル 【保証金・賃料】290万円～月27,100円 【申込期限】10月13日午後1時 【問】都市基盤整備公団 0420・621・110

退職金づくりは中退共制度で中小企業が退職金制度を設けたい場合、国の「中退共制度」をご利用ください。新規加入や、途中で掛け金を増額した場合、国からの助成が受けられます。【問】中小企業退職金共済事業本部 03・3436・4351

街頭献血 【日】10月9日午前10時～午後3時30分 【会】市役所南側広場 【問】東京都西赤十字血液センター 042・529・0405

農の生け花愛好会全国のつどい 【日】10月11日午前9時～正午 【会】タヤけ小やけふれあいの里 【費】200円 【問】JA八王子 66・6511

行政書士による相談会 【内】相続・遺言・各種許可手続きなど 【日】10月16日午前10時～午後4時 【会】八王子駅コンコース 【問】行政書士会八王子支部

東京純心女子大学オープンカレッジ 【内・日】リーディングのための語彙力アップ...10月11・18日の午後1時15分～2時45分、パイオルガニ

クチャーコンサート...11月1・8日の午後1時30分～3時 【会】学園都市センター(八王子スクエアビル内)、同大 【費】各2,000円 【申】電話で講座開始日の3日前までに同校 92・0326

市民団体など

授産施設「あさかわ」の所員募集 【対】18歳以上で愛の手帳をお持ちの方 【内】東浅川保健福祉センター内レストランでの業務 【問】あさかわ 67・1771

福祉園祭のボランティア募集 【対】18歳以上の方 【日】11月3日午前8時45分～午後5時 【会・問】八王子福祉園 51・4594

DVホットライン八王子 【対】女性 【日】毎週月曜日の午前9時～正午 【相談電話】 48・9580

講座「コレステロールが気になる方の食教室」 【日】10月21・28日の午前10時～正午 【会】クリエイティブホール 【定】先着25名 【費】2,000円 【申】電話で八王子管理栄養士の会

着物着付け講座 【対】初心者 【日】10月21・28日、11月11・18日の午後1時30分～3時30分 【会】子安市民センター 【定】先着30名 【費】600円 【申】電話で着物を楽しむ会

講演会「心臓ペースメーカー装着者の日常」 【日】10月25日午後0時30分～4時30分 【会】クリエイティブホール5階ホール 【費】1,000円 【問】日本心臓ペースメーカー友の会

謡曲・仕舞公演会 【日】10月7日午前10時～午後4時30分 【会】学園都市センター(八王子スクエアビル内) 【問】八王子謡曲同好会

外国人による日本語スピーチ大会 【日】10月12日午後1～5時 【会】北野市民センター 【定】先着297名 【問】八王子にほんごの会

多摩藤倉学園美山祭 【内】展示、模擬店など 【日】10月19日午前10時30分～午後2時30分 【会・問】同学園 51・3755

10月の相談

印は祝・休日を除く

相談名	日時	会場・問い合わせ
健康・栄養・歯	月～金曜日の午前9時～11時30分	保健センター 25・9128 栄養の予約は電話で
母子・女性福祉	月～金曜日の午前9時～午後4時30分	市役所生活福祉課 20・7280 予約は電話で
女性のための相談	2・9・16・23・30日の午後1～4時	クリエイティブホール 男女共同参画課 48・2230 予約は電話で
女性のためのカウンセリング	4・11・18・25日の午前9時～正午	婦人センター 42・6835 予約は電話で
法律	火・水・金曜日の午後1時10分～4時	予約は月曜日(祝・休日の場合は前週の金曜日)の午前9時30分～、各先着8名 電話で市役所暮らしの安全安心課 20・7227へ
不動産	2・16日の午後1時～3時30分	
登記	16日午後1時～3時30分	
税金	1日午後1時～3時30分	予約は当日午前9時30分～、各先着5名 電話で市役所暮らしの安全安心課 20・7227へ
相続・遺言等暮らしの手續	8・22日の午後1時～3時30分	
年金・雇用保険労働条件相談	9日午後1時～3時30分	
行政	10日午後1～3時	市役所暮らしの安全安心課 20・7227
外国人生活相談	23日午後1～4時	市役所暮らしの安全安心課 20・7227 予約不要(先着3名)
人権	10日午後1～3時	市役所総務部総務課 20・7201
交通事故	2・9・16・23・30日の午後1時～4時30分	市役所暮らしの安全安心課 20・7227 予約は当日午前9時30分～電話で
消費者	月～金曜日の午前9時～午後4時	消費者センター 25・2621
子育て	月～土曜日の午前9時～午後4時	子育て相談センター 35・4152
心の相談室	火・木・金曜日の午前10時～午後3時(14日を除く)	大和田市民センター 45・5995 予約は電話で
総合教育相談室	月～金曜日の午前8時30分～午後5時	教育センター 64・6949
こども電話相談	月～金曜日の午前8時30分～午後5時	教育センター 64・3665

福祉センターの相談

印は祝・休日を除く

相談名	日時
予約は電話、またはFAXで	
東浅川保健福祉センター	67・1331、FAX67・7829
心身障害者福祉センター	24・5850、FAX24・5954
南大沢保健福祉センター	79・2205、FAX79・2214
大横福祉センター	25・6501、FAX27・5927
総合保健	火～金曜日の午前9時～午後4時(予約制) 月～土曜日の午前9時～午後4時(予約制)
健康	28日の午後1時30分～3時 7・21日の午後1時30分～3時 10・24日の午後1時30分～3時(60歳以上の方)
生活	水・木曜日の午前10時～午後3時(60歳以上の方とその家族)
総合福祉	3・10・17・24日の午後1～3時 4・11・18・25日の午後1時30分～3時30分 7・14・21・28日の午前10時～正午
聴覚障害者のつどい	11日午後6時30分～9時
手話交流会	18日午後1時30分～3時30分

タバコのポイ捨て みんなの迷惑 マナーを守ってきれいなまちに

10月4日は八王子花火大会 秋の夜空を彩る光の芸術

昨年から夏と秋に分けて開催している八王子まつり。10月4日(土)に「八王子花火大会」を中心とした秋の催しを行います。澄みきった秋の夜空に打ち上げられる光の芸術をお楽しみください。花火大会の開催時間は、午後6時30分から8時まで。会場は市民球場です(荒天の場合は翌日に



球場から見た昨年(の華)

順延)。なおこれに伴う交通規制は下図のとおりです。問い合わせは八王子花火大会実行委員会(八王子観光協会内) 43-3115、FAX 43-3110へ。

甲州街道ではパレードも交通安全祈願パレード：午後2時15分～4時に、甲州街道(八王子駅前交差点)市民球場で
消防・防災パレード：午後2時30分～4時に、甲州街道(八王子駅前交差点)本郷横丁交差点で
火のまつり：午後4時30分～6時20分に、市民球場で



八王子夢街道駅伝

スポンサーとボランティアを募集

昨年から生まれ変わった「全関東八王子夢街道駅伝競走大会」。今年の2月には、日本三大並木のひとつといわれている「甲州街道のいちよう並木」を舞台に、沿道の市民の声援の中、およそ2,200名のランナーが風のように駆け抜けました。来年もこの伝統の駅伝大会を、参加者からも好評をいただいた今年と同じコースで2月22日(日)に開催します。

そこで、この大会を支援していただけるスポンサーと、コース沿道で交通整理や開・閉会式の補助をしていただけるボランティアを募集します。

スポンサー

内容 大会プログラムなどへの広告掲載や協賛金・協賛品の提供による大会の支援

申し込み 12月26日までに電話で全関東八王子夢街道駅伝競走大会実行委員会事務局(観光課内) 20-7378、FAX27-5951へ

ボランティア

日時 来年2月22日(日)午前9時～午後1時(事前に説明会を開催)

募集人員 100名(先着順)

申し込み 10月31日までに電話で、同事務局(スポーツ振興課内) 20-7335、FAX26-8554へ

詳しいコース図や参加者の募集は、本紙12月1日号でお知らせします。

愛シティ 19

チャレンジ!ごみ減量25%

家庭から出されるごみの量は年間12万トン以上。そのうち、可燃ごみを燃やした後の灰と資源化できない不燃ごみは、日の出町にある二ツ塚処分場に搬入しています。しかし、埋立容量には限りがあり、いつまでも搬入を続けることは不可能です。それにもかかわらず、本市のごみの総資源化率は19.9%で、多摩地域の平均値25.9%を大きく下回っています。

そこで、この現状を改善するため目標を掲げました。「チャレンジ!ごみ減量25%」。これは、ごみを減らし環境に負担をかけない循環型社会の実現を目標としたものです。次回からは、どうしたらこの数値を達成でき、ごみの減量と資源化を促進できるかを考えてゆきます。

ごみ減量対策課(20-7256、FAX26-4506)



宮尾神社(上恩方町)の境内にある歌碑

「夕焼小焼で日が暮れて 山のお寺の鐘が鳴る...」誰もが一度は口ずさんだことがあるこの歌。童謡「夕焼小焼」は八王子出身の詩人・中村雨紅(本名・高井宮吉)が作詞した不朽の名曲だ。雨紅は、明治30年(1897)、当時の東京府南多摩郡恩方村(現在のの上恩方町)で生まれる。青山師範学校(現在の東京学芸大学)を卒業後、都内の小学校で教鞭をうべんを取りながら、作詩家・野口雨情に師事し童謡を書き始めた。「夕焼小焼」は大正12年(1923)文化楽譜「あたらしい童謡」に発表された。しかし直後に起きた関東大震災でほとんどの楽譜は焼失。わずかに残った13部の楽譜がもととなり、人から人へと歌い広げられていったと言われている。

雨紅は帰省する際、八王子駅から上恩方の実家まで、およそ16キロの道のりを歩いてきた。真赤な夕焼けをハククに浮きあがる陣馬の山々。そんな風景がこの詞を生んだのだらう。

このほかにも雨紅は自然への優しさや郷愁を歌った作品を多く残している。

(恩方の歴史を知る会)

歴史の散歩道

19 「夕焼小焼」と中村雨紅